

活 動 記 録 簿

議員名 畑中 譲

年 月 日	令和 6 年 7 月 31 日			
標 題	友議号 2024. 7 V o l . 25			
相 手 方	市民			
配布部数等	11,000 部（両面）印刷、11,000 部配布			
目的、内容、 結 果 等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・ 泉南清掃事務組合泉南清掃工場次期ごみ処理施設計画②について ・ 政府への要望活動について（特別地方交付税等） ・ 子ども医療助成制度について ・ 阪南市学校給食センター改修事業について ・ 泉州南消防組合ドローンの試運転について			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷製本費	29,490 円	内訳：11,000 部（A4 両面）	
	郵送料	60,955 円	内訳：835 通	
	配付料	38,940 円	内訳：7,080 枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	129,385 円	使途項目（ ）	
備 考	領収書、市政報告書			

友譲号

Yujo-Go!

2024.7
Vol.25

阪南市議会議員

畑中 譲 ゆずる 活動報告

泉南清掃事務組合泉南清掃工場 次期ごみ処理施設計画②



前回の友譲号でも掲載しましたが、**新炉建設の事業費約165億円(税込)**については、**昨今の物価高や人件費の高騰、作業員不足などの影響を受け、事業費の増額が懸念材料でありましたが、その後の調査の結果、建設事業費が約282億円(税込)まで増額される見込みであると報告されました。**

ある程度の増額変動は分かっていたものの、実際に約1.7倍もの費用が膨らむことが明らかになった今、改めて事業費縮減に向け、計画の見直しを含めた調査が必要であると確信することとなりました。

計画の見直しに際しては、①人口減少を見据えた人口推計②ごみ量予測の直近データの採用③災害廃棄物処理の適正かつ迅速な処理に関する民間との協定④コロナ禍における影響の分析等について、**再調査、並びに追加対策を検討するとともに、関係機関との協議や調整を重ねたことにより、新炉での一日当たりの焼却規模を当初計画の140トン/日から104トン/日に縮小しても可能との判断に至りました。**

その結果、概算見積額が約191億円(税込)にまで、圧縮・削減できることが判明しました。



これを受け、阪南市、泉南市ともに財政シミュレーションを行い、令和6年5月20日に組合議会全員協議会が開催され、今後も更なる調査研究を進めながら、令和12年度新炉稼働に向け、動き始めることと取りまとめられました。



もりやまエコパーク

また、泉南清掃事務組合議会では、先進都市の取り組みを参考にするため、5月16日、滋賀県守山市(人口85,745人)に建設されている、もりやまエコパーク環境センターへ行政視察を実施しました。

当施設においては、事業方式にDBO方式(*)を採用するとともに、中小プラントメーカーの参入・受注を可能としたこと

や、熱回収施設の発電・売電の状況、ごみの減量への啓発や取組など、大変勉強になりました。**新炉建設に向け取り入れなければならないと思うような貴重な内容も知ることができ、有意義な視察でありました。**



施設内3D撮影

※DBO方式

公共の資金によって民間が設計・施工・運営を行う。

政府への要望活動

地方交付税の制度上、自主財源の25%は本市が自由に使える財源となるのですが、本市は人口減少が進み少子高齢化率も府内の市の中で2番目に高いうえ企業も少なく**自主財源が乏しい現状**であります。

そうした現状を受け止めつつ、**毎年、地元選出の谷川とむ衆議院議員に調整していただき、政府への財源確保のため要望活動(総務省)を継続**しており、その結果、**令和5年度特別地方交付税についても3億806万4,000円を確保**することができました。

また、国土交通省へは、災害時の交通網確保のためにも幹線道路の寸断を限りなく防ぎ、そして短期間で復旧作業が行えるよう第二阪和国道の複線化に向けた要望活動を継続して行っており、

また、経済産業省や環境省など本市が望む施策実現のため政府への要望活動を精力的に活動しております。



子ども医療助成制度

本市においても、令和6年10月1日より子ども医療費の一部助成が現行の15歳から18歳まで拡充されることになりました。

子どもの医療費助成が、18歳まで拡充されることは大変喜ばしいことなのですが、私の考えとしては、**義務教育という観点からも、15歳までの子どもたちに手厚い施策を講ずるべきであり、近隣市でも実施している自治体はありますが、給食費の無償化や、外国語指導助手の増員など義務教育へ投資していくことの方が筋である**と考えています。

国においても、給食無償化に際して、現状把握のため調査を始めましたが、子育て世帯の負担軽減策としても意義があり、自民党所属議員として、国への働きかけを強めていきます。

阪南市学校給食センター改修事業

教育現場において、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるよう、現在の学校給食センターの改修工事を行うとともに、**現在、デリバリー方式により行っています中学校給食事業について、小学校給食と同様、学校給食センターで調理する食方式に転換**するため、令和7年4月開始に向け給食事業を再構築しています。



イメージパース

泉州南消防組合



令和5年2月定例会で予算計上されたドローンが購入され、令和6年2月定例会において、ドローンの試運転がお披露目されました。

ドローンの配備については、かねてより地域住民の安心・安全のための要望していたことであり、またひとつ実現したことに安堵しています。

大切にしますあなたの声を

小さなことから一つひとつ頑張ります。
皆さまの声をお聞かせください。

発行

畑中 譲 市政事務所

〒599-0204 大阪府阪南市鳥取223-9

TEL 072-471-0626

活 動 記 録 簿

議員名 畑中 譲

年 月 日	令和 6 年 12 月 26 日			
標 題	友議号 2024. 12 V o l . 26			
相 手 方	市民			
配布部数等	11,000 部（両面）印刷、11,000 部配布			
目的、内容、 結 果 等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・ 国土強靱化計画について ・ 令和 6 年第 1 回臨時会について ・ 泉州南消防組合議会行政視察について			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷製本費	30,150 円	内訳：11,000 部（A4 両面）	
	郵送料	78,816 円	内訳：821 通	
	配付料	33,550 円	内訳：6,100 枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	142,516 円	使途項目（ ）	
備 考	領収書、市政報告書			

友譲号

Yujo-Go!

2024.12
Vol.26

阪南市議会議員

畑中 譲 ゆずる 活動報告



国土強靱化

内閣官房により国土強靱化基本法が、平成25年12月に公布、施行され、大規模自然災害等に備えた国土の全域にわたる強靱な国づくりを計画的に推進するための「国土強靱化計画」が策定されました。

私たちの阪南市においても、市民の安心・安全を確保するため、令和3年3月に「阪南市強靱化地域計画」を策定しており、その後、令和4年6月に改訂版を策定し、起きてはならない最悪の事態ごとに、それを回避するための施策の進捗状況を集約し、概括的な評価を行うことにより進捗管理を行っています。

また、国においては、令和3年度から、「防災・減災・国土強靱化のための5ヵ年加速化対策」を策定し、国土強靱化の取組の更なる加速化、深化を図るため、令和7年度までの5ヵ年に追加的に必要となる事業規模15兆円程度を目途に定め、重点的・集中的に対策を講じています。

本年1月に発生した能登半島地震により、被災地では寸断された基幹道路が暫定2車線であったことから、長期間にわたる通行止めによりその機能を失いました。

本市域から和歌山市へ通じる第二阪和国道の延長の大部分が山間部を通っていることもあり、南海トラフ等の大地震が発生すれば、土砂崩れ等が発生しやすいことは誰が見ても

明らかであり、仮に道路が寸断されれば暫定2車線であるがため、復旧のための重機や資材の搬送などが滞り、復旧作業が長期化し、また、救急活動や支援



物資の搬送も遅れ、市民の生命が危険にさらされることとなります。

そうしたリスクを回避するため、私たち自民党有志議員団としても、現在、暫定2車線での運用となっている第二阪和国道の早期複線化に向け、毎年、国土交通省に要望活動を続けております。

国に対しては、「防災・減災・国土強靱化のための5ヵ年加速化対策」の中期見直し計画において、第二阪和国道複線化事業を対策事業に位置づけてもらうよう要望しており、国からは、能登半島地震の被災地の現状を踏まえ、当該複線化の実現には理解をしているものの、大阪府が負担すべき財源を確保できるのかを懸念をしているものとの回答をいただきました。

市議会としましては、それを受け、大阪府に負担金の財源を確保するよう要望していますが、当該複線化事業は整備計画に位置付けされていないとの回答にとどまっています。

大阪府は、大阪万博やその周辺整備、梅北Ⅱ期開発や北摂地域の開発等には、優先的に財源を確保するものの、泉州の南部地域の整備に対しては、積極的に財政支援を行わないことは許されないことであり、大阪府に対して更なる圧力をかけていかなければならない状況であります。いつ大災害が発生するか分からない昨今、市民の安心・安全を確保するためにも精一杯、努力してまいります。



阪南市議会議長退任

昨年10月、阪南市議会第34代議長に就任をさせていただきましたが、去る10月9日、令和6年第1回臨時会におきまして、議会の申し合わせによる議会役員の変更が行われ、同日付で議長を退任することになりました。

この間、近畿市議会議長会の会長の職も仰せつかり、全国市議会議長会の坊会長（神戸市会議長）の下、阪南市の名に恥じぬよう近畿市議会議長会の運営を取り仕切る任務を全うできたことは、私にとっても、今後の議会運営に役に立つ大変貴重な経験となりました。

また、併せて、近畿市議会議長会の会長として令



泉州南消防組合議会・行政視察

令和6年7月11日、京都大学防災研究所流域災害研究センター「宇治川オープンラボラトリー」（京都府伏見区）へ、泉州南消防組合議会の行政視察を行いました。

当研究所は、多くの観測・実験装置群を有し、世界有数の規模を誇る総合実験施設であり、広く社会に開かれた活動を積極的に展開している施設です。

「もし、ものすごい大雨が降ったら…」

「もし、建物の地下に水が流れ込んだら…」

「もし、ドアの向こうに水が溜まって出られなくなったら…」

そんな、なかなか出来ない体験ができる施設でした。

■雨水流出実験装置

長靴に履き替え、傘を準備。300mm/hの豪雨を体験しました。

■実物大階段模型

胴付長靴を履き、ヘルメットを着用、階段から流入す



雨水流出実験装置



実物大階段模型

和6年春の園遊会に招待されましたことも大変光栄でございました。

私は、議長就任時のあいさつで、国からの支援を少しでも受けられるよう国への要望活動を積極的に行いたいと申し上げたとおり、谷川とむ衆議院議員（当時）に調整をしていただき、内閣府、総務省、国土交通省、文部科学省等、政府への要望活動を展開してきました。

政府への要望活動につきましては、「継続は力なり」でありますことから、今回、議長職は辞しましたが、今後は、自民党所属議員として、引き続き、市が少しでも良くなればとの思いで可能な限り継続してまいります。



る氾濫水の挙動及び地下空間からの避難を体験。私たちの身近にある地下階段流水はいつ発生してもおかしくありません。

■進入体験装置（自動車模型）

車に乗車した状態で浸水した場合、運転席の開閉ドアと後部座席のスライド式ドア、どちらの方が開けやすいと思いますか？

スライド式ドアの場合、ドアをいったん外側に押し出してレールに載せる必要があるため、いくら押ししてもドアの下部が外側に出てくれないため、スライドができなくなります。よって答えは、開閉ドアになります（コツは、下部分に足などで力を加えながらドアを開けること）。

実際に体験してみると、同じ水深であってもドアの開き方が全然違いました。

今回視察での体験は、いつ訪れるか分からない「もしものとき」の大切な備えとなりました。



進入体験装置

大切にしますあなたの声を

小さなことから一つひとつ頑張ります。
皆さまの声をお聞かせください。

発行

畑中 讓 市政事務所

〒599-0204 大阪府阪南市鳥取223-9

TEL 072-471-0626